

第1186回 高知市教育委員会 5月定例会 議事録

1 開催日 平成29年5月24日（水）

2 教育長開会宣言

3 議事

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 市教委第22号 平成30年度高知商業高等学校入学定員について

日程第3 市教委第23号 高知市特色ある学校づくり・地域連携推進事業実施校選定審査会について

日程第4 市教委第24号 高知市立公民館運営審議会委員の委嘱等について

日程第5 市教委第25号 高知市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

4 出席者

(1) 教育委員会	1 番教育長	横 田 寿 生
	2 番委員	谷 智 子
	3 番委員	西 森 やよい
	4 番委員	野 並 誠 二
	5 番委員	森 田 美 佐

(2) 事務局	教育次長	弘 瀬 健一郎
	教育次長	高 岡 幸 史
	教育政策課長	和 田 典 子
	教育政策課教育企画監	和 田 広 信
	学校教育課長	溝 渕 隆 彦
	生涯学習課長	池 上 哲 夫
	スポーツ振興課スポーツ振興担当係長	北 添 地 平
	教育政策課長補佐	吉 本 忠 邦
	教育政策課総務担当係長	横 田 由 紀 子
	教育政策課主任	北 岡 美 樹

1 平成29年5月24日（水） 午後3時00分～午後3時45分
（たかじょう5階北会議室）

2 議事内容

開会 午後3時00分

横田教育長

ただいまから、第1186回高知市教育委員会5月定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は西森委員さん、お願いいたします。

西森委員

はい。

横田教育長

それでは、議案審査に移ります。

日程第2 市教委第22号「平成30年度高知商業高等学校入学定員について」を議題とします。事務局の説明をお願いします。

学校教育課長

それでは、平成30年度の高知県公立高等学校入学者選抜制度に関わります高知商業高等学校の入学定員について、ご審議をお願いします。

1 ページ目をご覧ください。全日制の入学定員におきましては、総合マネジメント科が定員140名、社会マネジメント科が70名、情報マネジメント科が35名、スポーツマネジメント科が35名の合計280名となっており、現状維持の数字です。定時制におきましては、商業科1学級40人となっております。このことにつきまして理由をご説明いたします。2 ページ目をご覧ください。平成25年度から平成29年度までの入学定員の推移を表しております。平成29年度は社会マネジメント科を除く3科については、すべて受験者数が定員をオーバーしております。総数で言うと、倍率1.10倍となっております。社会マネジメント科は定員70名で志願者53名ですが、平成28年度は定員70名で志願者87名で定員をオーバーしていました。分析すると、定員をオーバーして倍率が上がってしまうと、翌年は下がるといった原因があったのでは、と思います。平成29年度に定員割れをしていることにつきましては、第2次募集ですべて定員が埋まっていることとなります。総受験者数は過去からやや少なくなっており、309名となっております。今後は、魅力ある学校づくりを進めていきたいと考えております。

平成29年度につきましては県下で2番目に多い受験者数であり、一定人気を保っております。下の段の定時制をご覧ください。40名の定員に対し志願者7名、合格者5名、2次募集で合格者5名で、計10名の合格者となっております。定時制は、不登校等の対応につきまして大変貴重な場でもありますので、1学級で40人の定員を来年度もお願いしたいと思っております。

3 ページ目をご覧ください。県下中学生の卒業者と公立高校の入学定員の推移となっております。平成30年3月時点での県下の中学卒業予定者数は、前年度比で363人の減で、本市は前年度比で132人減と、若干生徒は減っていますが、今の商業の入学定員に対する希望者数から見ますと、来年度は現状維持の入学定員で提案をさせていただきたいと思っております。以上でございます。

横田教育長

この件に関しまして、質疑等ございましたらお願いをいたします。

この受験者数が、ここ何年かで一番少なくなっていますが、何か分析、評価をしていますか。

学校教育課指導主幹

今年度の入試で1つ特徴的だったのは、高知南高等学校の受験者数が例年になく非常に多いということがあります、市内校でその影響が出ております。また、商業高校におきましては、生徒減少期を迎えまして、市内よりも郡部校の生徒数が減少しております。郡部校における受験者数の減が今回の影響の一番大きいところと思われます。合格者におきまして、昨年までは市立高校において、郡部の生徒の合格率が高かったのですが、今年度は高知市立高校の合格者が55%、市外が45%で、逆転現象が起きております。こういった理由が一番の原因かと思えます。

先ほど説明のありました社会マネジメント科におきましては、昨年度の希望が高かったということで、少し中学校側の進路指導の影響もあったかと思えます。ただ、総合マネジメント科の中にライセンスコースという検定取得を主にするコースがありますが、ここの入試の志願理由の中に、中学生が「社会マネジメント科で学んでいるような内容をやりたい。」という志願理由が多くて、学校側としましても、しっかりとした科の特徴の説明をしていかないといけないと考えております。

横田教育長

そうした中で来年度の市内の進学見込は132人で減るのですよね。どういう対策を立てていく予定ですか。

学校教育課指導主幹

新入試制度、いわゆるA日程、B日程に変わりました一発型の試験という形になっているのですが、ここ3年間はC日程を実施せず、A日程ですべて定員を満たしてきたのが本校だけですので、なんとかそれを来年も維持したいと考えております。

昨年も計画していた、雨で実施できなかった運動部活動オープンキャンパスとか、すでに始まっております学校説明会において保護者に丁寧に伝えていきたいと考えております。また、県体において、期待した結果は得られませんでした、運動部活動、検定取得の結果を数値化してしっかりと明確に伝えていきたいと思えます。

西森委員

大きく改変したのは平成25年でしたでしょうか、この総合、社会、情報、スポーツと組み替えたような。

横田教育長

学科制度と入試制度そのものの変更について時系列で簡潔に説明してください。

学校教育課指導主幹

学科が3学科から4学科に変更になりました。現在の総合社会情報マネジメントの4学科に変えたのが平成25年です。現在の入試制度に変わりましたのが、平成27年度からです。

西森委員

学科改変の時は、期待とプレッシャーを感じながら始めたと思うのですが、3年間終わったら、どういう成果であったかということで、卒業生も何回か出してきたわけですね。商業のこの体制は市民、中学生の間でもある程度浸透してきているのですか。

学校教育課指導主幹

現在、学校説明会で管理職が学校のアピールのために回っております。総合マネジメント科には140人おりますが、特進コースと検定取得を中心としたライセンスコースがあります。総合マネジメント科の進学希望者は、情報やスポーツに比べて多く、こういったことが中学生にも伝わってきておまして、平成28年度卒業生において32名の国公立大学合格者を出し、これは過去最高となり

ました。全国の商業高校における国公立大学受験者数としては、トップの学校が50名位ですので、それに追いつく位の合格者数が出てきております。

平成27年度の大学進学率が30%、平成26年度が39%でしたが、平成28年度は45%になりました。そういった面では、2つの科は成果が出てきていると考えております。情報につきましては、検定取得がメインになっておりますが、かなり取得しておりますので、一定の成果が出ております。また、新しく作り直したスポーツマネジメント科はなかなか結果がついてこない状況ですが、全体として、子どもたちは学校生活をいきいきと過ごしており、学校の行事等の原動力になっております。

西森委員

その年ごとのトレンドで人数は動くけれども、市商に対する人気や信頼は一定維持されているということですね。

森田委員

成果が出ているのは平成26年位に入られた生徒ということですが、25,26年度の入試を見てみると受験者に対して合格者は厳しい状況で、平成29年度は合格者が増えています。今後定員を維持していくには学力の保障が大事だと思います。市外の学生が少なくなっているということなので、説明なども力を入れていく必要があると感じました。

横田教育長

それでは、ほかにご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第22号「平成30年度高知商業高等学校入学定員について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

横田教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第22号は原案のとおり決しました。

日程第3 市教委第23号「高知市特色ある

学校づくり・地域連携推進事業実施校選定審査会委員の委嘱等について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

教育政策課教育企画監

まず事業の趣旨について説明いたします。この事業は、議案の件名にもありますとおり、地域や各機関と連携し、地域人材等を活用した活動や取組を通して、地域の推進や活性化につなげていくことを目的とした、特色ある学校づくりを目指すこととしております。本年度3年目の事業で、初年度は地方創生の国の交付金を受けまして、市の単独事業としては2年目となります。本年度の予算総額は300万円で、昨年度に比べ100万円増となっており、学校にとってもありがたい事業であると考えています。本事業の選定する学校及び配当される事業費につきましては、審査会を開催しまして、学校長自らがプレゼンを行い、質疑を受けた後決定します。年々校長先生方の熱いプレゼン大会となっております。

それでは、審査会の委員の委嘱について説明します。この事業は「高知市特色ある学校づくり・地域連携推進事業実施校選定審査会条例」第3条に基づき、委員5名を委嘱又は任命するものです。それでは資料4ページをご覧ください。一覧表に委員の名簿がございます。1番の委員が学識経験者、2番の委員が民間団体の代表者、3番の委員が保護者の代表者、4番、5番の委員が教育委員会事務局職員となっております。男女比につきましては、5名とも男性となりました。委員5名のうち2名が女性ということ念頭に委員の選定を進めてまいりましたが、実際の審査会場の空き状況や、この事業に申請した学校が15校ありまして、ほぼ終日に渡る審査会となりますことからスケジュールが合わず、今回は女性委員の選任が困難であったということでご理解いただきたいと思い

ます。来年度もこの事業は継続していきたいと考えておりますので、来年度以降は理想的な構成のもと、審査会が開催できるように努力してまいりますのでよろしくお願い致します。

横田教育長

この件に関しまして、質疑等ございましたらお願いいたします。

西森委員

女性の比率について関係しますが、枠組みを教えてくださいたいです。任期と人数は規定上どうなっていますか。

教育政策課教育企画監

規定上、委員は5名となっており、任期は年度内の3月末日となっておりますので、年度ごとで委嘱又は任命をしていくことになります。

西森委員

当初、条例で5名にした時はそれなりに意味があったと思うのですが、これは5名よりもう少し増やすことはできないのでしょうか。また、任期は単年度ですが、新任は1名で、後は続投となっております。2、3年やれば委員にとっても慣れるということと、予定、日程調整もつきやすいと思います。そういったことも含めて考えていただくことはできないのでしょうか。あと、この審査会の時期はいつでしたか。

教育政策課教育企画監

大体5月終わりに実施して、今年は終わっています。6月に各学校に予算を配当し、来年2月に報告会を行います。

西森委員

委員への依頼の時期を半年前とかにすれば、まだ予定がつくと思います。1か月後だと予定はつかないので、依頼の方法が他にないのかなと思います。

横田教育長

ご指摘のとおりでございまして、5月に審査会があるので、遅くとも4月の定例会に諮った上で審査をお願いするように、改めて指示をしてあります。したがって、4月の定例会にかけられるように、もっと事前に日程調整や委員にご都合をお聞きするようにいたします。今年度はもう間に合いませんが、来年度も実施するつもりですので、西森委員さんのご指摘があった点を踏まえて、対応していくようにいたします。

西森委員

どこの段階で予算がついていることがわかるのですか。単年度ごとに予算がついているのですか。

横田教育長

そうです。2月の終わり頃には予算案として計上します。その時点では3月の議決を経なければ予算を執行することはできませんが、議会に提出していることを前提にそうした調整に入ることはできると思いますので、そのように話を進めていきたいと思います。

森田委員

委員の中に女性はいないことになっていますが、女性の委員に交渉はしてみたのでしょうか。

教育政策課教育企画監

交渉はしております。昨年までの審査会は半日程度で終了しましたが、今年度はほぼ終日のため、スケジュールが合わないという申出がありました。

森田委員

審査会が平日であると、家庭の事情で都合がつかない方もいるし、それが家庭責任の多い方はご遠慮願いたいということにもつながると思います。議論が一方通行にならない、一つの属性でしか考えないようなことにならないようになれば良いと思います。審査会が終日でなければならぬか、も検討いただければと思います。

教育政策課教育企画監

申請する学校数によりますので、昨年12校であったのが今年は15校となり、将来的には30校を目指しています。そうなると、朝早くから夜遅くまでの開催となり、土日の開催では校長の勤務の問題もあり、課題は多いのが現状です。

横田教育長

今年度100万円予算が増え、3校応募も増えましたが、このあたりが1日で審査を行うのにはちよūdなのかもかもしれません。

谷委員

事務局は予算が確定してからという思いがあるし、学校側は早く決めて事業を始めたいこともあり、委員を急いで決めることはやむを得ないところがあると思います。しかし、教育委員会事務局の委員については女性を1人入れるといったことが可能な範囲で必要ではないかと思います。昨年の委員はどうでしたか。

教育政策課教育企画監

昨年も同様です。

谷委員

こういうことが来年度も続くのは、あまり望ましいことではないと思います。来年はよろしくお願いします。

西森委員

今年度15校に増えたということですが、プレゼンの順番はどのように決めているのですか。

教育政策課教育企画監

学校番号順であるか、学校側の都合で調整しています。

西森委員

審査競技は審査の順番がかなり重要だと思しますので、くじ引きなどで公平性を図ってはどうか。

横田教育長

そういう点も含めて、来年度に向けて見直しできるところは見直ししていきたいと思ひます。それではほかにご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第23号「高知市特色ある学校づくり・地域連携推進事業実施校選定審査会委員の委嘱等について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

横田教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第23号は原案のとおり決しました。

日程第4 市教委第24号「高知市立公民館運営審議会委員の委嘱等について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長

公民館運営審議会は社会教育法第29条において、公民館における各種の事業の企画実施について、調査審議することを目的として設置することができる定められており、本市はこの規定に基づき、高知市公民館条例により設置しております。

今回、平成29年5月31日で2年の任期満了となることから、新たに委員の委嘱をするものです。

6ページをご覧ください。高知市立公民館運営審議会委員の名簿でございます。今回、審議会の委員として委嘱を予定しているのは11名で、うち6名が再任で、5名が新たにお願いする方です。

新任の5名の方の説明をさせていただきます。名簿2番目の小笠原雄次さんですが、高知新聞N I E推進部の岡林直弘さんの後任になります。名簿3番目の片山美弥子さんは、春野公民館西分館館長の上田興一郎さんの後任となります。名簿4番目の金岡美智さんは、鏡地域婦人会会長の高橋清子さんの後任となります。名簿7番目の西森茂さんは、秦ふれあいセンター運営委員会会長の松木晃さんの後任となります。名簿10番目の吉村忠保さんは、土佐山地域公民館連絡協議会の和田恵三さんの後任となります。

今回の委嘱により、女性の比率は36.3%となり、これまでの比率27.2%からは改善されておりますが、今後もより向上するように検討をまいります。以上です。

横田教育長

この件に関しまして、質疑等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。特にご意見もないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第24号「高知市立公民館運営審議会委員の委嘱等について」は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

横田教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第24号は原案のとおり決しました。

日程第5 市教委第25号「高知市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

スポーツ振興課スポーツ振興担当係長

資料7ページ、市教委第25号「高知市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」ご説明させていただきます。高知市スポーツ審議会は、スポーツ推進計画や市の基本的な施策、またスポーツ団体に対する補助に関する事、その他スポーツの推進に関し必要な事項を審議するため、条例により設置されています。今回、任期中の委員から辞退の申出があり、委員の交代をするものです。委員任期は、昨年の平成28年6月1日から平成30年5月31日までの2年間となっております。新たに任命する委員は、前任者の残任期間となります。

8ページをご覧ください。高知新聞社運動部長が土居賢一さんから竹内誠さんへ、高知県高等学校体育連盟高知支部長が高知県立高知西高等学校校長の松木優典さんから、高知県立高知小津高等学校校長の川村文化美さんへの異動に伴う変更となっております。

9ページをご覧ください。この審議会の委員は13名で、うち女性委員は4名で、女性比率は33.3%となっております。以上で説明を終わります。

横田教育長

この件に関しまして、質疑等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。特にご意見がないようですので、この件の質疑を終了し、採決に移ります。市教委第25号「高知市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員一同

—————【異議なし】—————

横田教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第25号は原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。これで教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後3時45分

署 名

教 育 長

3 番 委 員
